



挑戦するからこそ、得られるものがここにある。

# 2018 *Summer special training camp*

# 夏期特訓合宿

対象

中学受験生（小5～6）/高校受験生（中3）/大学受験生（中3～高3・高卒）



 TOMAS



# 夢に向けて

さあ、挑戦しよう。

挑戦するからこそ

得られるものがある。

夏は「受験の天王山」と言われます。

まとまった時間を確保できる夏は、勉強の量についても、質についても、今までの自分の「限界」を破り、大きく成長するチャンスです。

その夏のスタートダッシュをするために、TOMASの夏期特訓合宿はあります。

1日約12時間、集中して勉強に取り組むからこそ、8月以降の受験勉強に勢いをつけることができます。

受験生にとって大切な夏を、より有意義なものにするために、ぜひTOMASの合宿をご参加ください。

 TOMAS

## 夢の志望校合格のために 夏は成績アップのチャンス！

### 合宿で成績を伸ばし、勢いをつける

まとまった時間が取れる夏は、志望校合格のために大きく成績を伸ばせる絶好のチャンスです。

小6の受験生にとって、夏は弱点対策や志望校対策に集中して取り組める大切な時期です。特に、開成中・麻布中・桜蔭中・女子学院中といった最難関中学を目指す受験生にとっては、志望校レベルの問題をたくさん解き、経験を積んでいくことが、志望校の合格につながります。

小5の受験生にとっても、夏はこれまでに習ってきた内容を徹底して復習したり、あるいは先取りで新しいことを学んだりできる貴重な機会です。

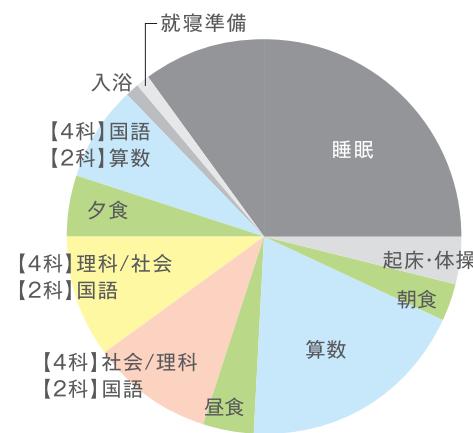
その大切な夏を、より有意義なものとするために、TOMASでは夏期講習の初めに特訓合宿を行います。短期間で集中的に多くの知識が身につけられるのはもちろんですが、長い夏休みにおける1日の学習リズムをつくるうえでも合宿は効果的です。ここで受験勉強に勢いをつけていくことが、その後の成績アップにつながります。

なお、この特訓合宿では、小5・小6のそれぞれにおいて、御三家中・早慶附属中などの最難関中学を目指してハイレベルな演習で競いあいたい受験生のための「難関特訓コース」と、基礎・基本の復習を重視した「実力鍛成コース」の2コースを設けています。

昨年もこの特訓合宿に参加した受験生から、御三家中をはじめとする難関中への合格者を多数輩出しました。夢の志望校合格のために、ぜひ合宿にご参加ください。



合宿における1日のスケジュール





# 志望校・学力に応じたコース編成

## 小6 夏期集中特訓

### 難関特訓コース（算国理社）

開成中・麻布中・桜蔭中・女子学院中・早慶附属中などの最難関中学を志望する受験生のためのコースです。お互いに切磋琢磨しながら、実戦的な問題演習によって、問題処理の速さ・正確さを鍛えつつ、さまざまな知識を身につけさせていきます。

教科	難関特訓コース 授業内容
算数	数の性質・文章題・図形・規則性など
国語	漢字合格マスター漢字の完成・ことばの知識・語彙・物語文・説明文
理科	生物・地学・化学・物理のまとめと復習
社会	地理・歴史・公民のまとめ

### 実力録成コース（算国理社 または 算国）

基礎・基本問題の復習を重視したい受験生のためのコースです。一行問題や一問一答形式の問題を反復演習して知識を定着させ、得点力のアップを図ります。

※実力録成コースには、さらに4科コースと2科コースがあります。志望校に応じて選択してお申し込みください。

教科	実力録成コース 授業内容	
	4科コース	2科コース
算数	頻出一行問題・図形問題・計算演習	
国語	漢字合格マスター漢字の完成・ことばの知識	
理科	理科の計算・重要暗記事項	
社会	地理・歴史のまとめ	

## 小5 夏期集中特訓

### 難関特訓コース（算国理社）

御三家中・早慶附属中などの最難関中学を志望する受験生のためのコースです。重要単元におけるさまざまな問題について、速く正確に解くことを重視した反復演習と解説を行います。

教科	難関特訓コース 授業内容
算数	割合・多角形の性質・円とおうぎ形
国語	漢字合格マスター第五巻（壱・弐）・語彙・ことばの知識
理科	流水のはたらき・天体・もののとけ方
社会	日本の農林水産業・工業・貿易・地方の特色

### 実力録成コース（算国理社 または 算国）

基礎固めや復習を重視したい受験生のためのコースです。特に重要な単元、頻出単元に絞って、比較的易しめの問題を反復して解かせながら、知識の定着と速さ・正確さの向上を図ります。

※実力録成コースには、さらに4科コースと2科コースがあります。志望校に応じて選択してお申し込みください。

教科	実力録成コース 授業内容	
	4科コース	2科コース
算数	約数・倍数・分数の計算	
国語	漢字合格マスター第五巻（壱）・語彙・ことばの知識	
理科	流水のはたらき・天体・植物のつくりとはたらき	
社会	日本の農林水産業・工業・貿易	

小5

# 夏期集中特訓

難関特訓コース

実力鍊成コース(4科)

実力鍊成コース(2科)

## 夏は、復習と先取りのチャンス

Q 合宿で集団指導の授業を受けるメリットはありますか？

A 知識の定着やスピードアップを図るという点において、合宿は非常に効果的です。

確かに、具体的な単元や問題について、苦手箇所・つまずき箇所を克服し、理解するには、個別指導が最適です。一方で、反復演習によって基礎知識を定着させたり、スピードアップを図ったりするという点において、短期間に集中して学ぶことができる合宿は非常に効果的です。

また、学力別のクラス編成を行いますので、学力面についていけないという生徒はほとんどいません。未習範囲や苦手な単元がある生徒には、まず「覚えればできること」を重視し、基礎固めの反復演習を行います。

Q 「難関特訓コース」「実力鍊成コース」のどちらを選べばよいですか？

A 志望校のレベルと現状の成績に応じてお選びください。

「難関特訓コース」では、特に短時間で数多くの問題を解かせたり、さまざまな知識を身につけさせたりすることを重視しています。「実力鍊成コース」の授業内容として挙げた単元も含めて、一通り学んだことがあることを前提として演習と解説を行います。たとえば、算数では分数の四則計算が一通り問題なくできることを前提として授業を行います。

一方、基礎固めや復習に力を入れたい場合、あるいはまだ習っていない単元がある場合は「実力鍊成コース」をお選びください。

Q 「実力鍊成コース」の4科コースと2科コースはどちらを選べばよいですか？

A 4教科をバランス良く学習したい場合は4科を、計算・漢字を重視したい場合は2科をお選びください。

4科コースでは、算数・国語・理科・社会の4教科をバランス良く学びます。一方、2科コースでは、計算・漢字・ことばの知識の演習を重視しています。お子様の現状にあわせてお選びください。

### クラス分けテスト 内容

教科	内容
算 数	整数・小数・分数の計算 約数・倍数・素因数分解 割合

合宿における授業時間がもっとも多く、かつ学力差が大きい算数の成績をもとにクラス分けを行います。

クラス分けテストは、7/6(金)までにお通いの教室で受験してください。テスト日程については、教室の担当者よりご連絡させていただきます。



小6

# 夏期集中特訓

難関特訓コース

実力鍊成コース(4科)

実力鍊成コース(2科)

## 夏の挑戦・努力で合格を勝ち取る

**Q 合宿に参加することで、どういう効果が期待できますか？**

**A 合宿では、徹底した反復演習によって知識の定着と速さ・正確さの向上に力を入れています。**

起床から就寝まで、緻密なスケジュールの中で勉強に集中できる合宿では、短期間でも集中的に問題演習を行うことができます。

確かに、新しい知識を学んだり、一人ひとりの志望校対策を進めるには個別指導が最適でしょう。一方で、今まで習ってきたことを復習して定着を図ったり、解答にかかる時間を短縮したり、正確さを向上させたりするという点において、合宿は非常に効率的です。

この合宿で基礎となる知識を正確に身につけ、速く正確に問題を解けるように訓練をすることで、合宿後の学習効率を大幅に上げることができます。これから志望校対策・弱点対策をしていくうえで、これは大きなメリットです。

特に「難関特訓コース」では、毎日、入試実戦形式の問題演習を行います。同じように難関中学を目指す仲間たちとお互いに得点を競いあい、切磋琢磨しながら学ぶことは、大きな刺激になるはずです。

また、「実力鍊成コース」では、頻出事項・重要単元に絞り、何度も反復演習して定着を図ります。最初はできなかったことでも、それを繰り返すことで身につけられるようになります。そのちょっとした成功体験と、そこで得られる自信が、これから受験勉強をしていくうえでは非常に大切です。

**Q 各教科の授業時間のバランスは？**

**A 「難関特訓コース」「実力鍊成コース（4科）」の算国理社の比率は2:1:1:1、「実力鍊成コース（2科）」の算国の比率は3:2です。**

合宿では、1日あたり約11時間の授業・演習を行います。そのうち、4教科の学習をする「難関特訓コース」「実力鍊成コース（4科）」の算数・国語・理科・社会の比率は、おおむね2:1:1:1です。一方、「実力鍊成コース（2科）」の算数・国語の比率はおおむね3:2となっています。

いずれのコースも、受験でもっとも得点差が開きやすい算数を重視した時間配分となっています。

### クラス分けテスト 内容

教科	内容
算 数	整数・分数・小数の四則計算 数の性質・場合の数・規則性 割合と比の文章題 速さ 平面図形・立体図形

合宿における授業時間がもっとも多く、かつ学力差が大きい算数の成績をもとにクラス分けを行います。

クラス分けテストは、7/6(金)までにお通りの教室で受験してください。テスト日程については、教室の担当者よりご連絡させていただきます。



## 夢の志望校合格に向けて 大幅な成績アップを目指す

### 志望校・学力に応じたクラス編成

受験生にとって、夏は「受験の天王山」です。ここで殻を破れるかどうか。それによって秋からの学習効率が大きく左右され、受験の結果にも大きな影響を与えます。

この合宿に参加することで、学習時間の面でも、スピードの面でもレベルアップして8月を迎えることができるでしょう。それが、今後の受験勉強にとって大きな自信になります。

その学習効果を高めるため、「難関高校対策コース」「公立高校対策コース」「基礎特訓コース」の3種類のコースを設けています。数学・英語のそれぞれについて、学力・志望校に応じたクラス分けを行いますので、事前に教室で実施するクラス分けテストを必ず受験してください。



### 1. 難関高校対策コース

開成高校、国立大附属高校、早慶大附属高校をはじめとする国私立難関高校、あるいは都立日比谷・西など自校作成問題を出題する公立最難関高校を志望する受験生のためのコースです。例年、このコースから数多くの難関校合格者を輩出しています。

このコースでは、難関高校の入試問題など、ハイレベルな問題を扱いながら、それらに対応するための知識を身につけさせます。また、限られた時間内により多くのことができるよう、スピード・正確さを重視したトレーニングも行います。

#### 「難関高校対策コース」の授業内容

数 学	英 語
整数問題	不定詞
2次方程式	分詞
2次関数	関係詞
平面図形・立体図形	難関高校入試問題
難関高校入試問題	

※「難関高校対策コース」をご希望の方は、なるべく中3の全単元を合宿までに学習しておいてください。

## 2. 公立高校対策コース

東京・神奈川・千葉・埼玉の公立高校を志望する受験生のためのコースです。

このコースでは、秋以降の定期テストで高得点を取れるように、既習範囲の復習と中3範囲の先取り学習、および標準レベルの問題演習を行います。

そのうえで、公立高校入試問題レベルの問題演習を繰り返し、入試本番で高得点を取るためのトレーニングを行います。

### 「公立高校対策コース」の授業内容

数 学	英 語
文字式・方程式	助動詞
連立方程式	不定詞
式の展開・因数分解	比較
平方根	受動態
2次方程式	現在完了
公立高校入試問題	公立高校入試問題

## 3. 基礎特訓コース

中1・中2範囲の基礎から徹底して復習をしたい受験生のためのコースです。

このコースでは、最重要単元に的を絞り、基礎レベルの問題演習とその解説を反復して基礎固めを行い、得点力アップを図ります。この合宿で集中的に復習・演習をすることで、8月以降の学習がより効果的に進められるようにします。

### 「基礎特訓コース」の授業内容

数 学	英 語
正負の数	be動詞・一般動詞
文字式・1次方程式	進行形
連立方程式	過去形・未来形
式の展開・因数分解	不定詞・動名詞
平方根	比較 受動態

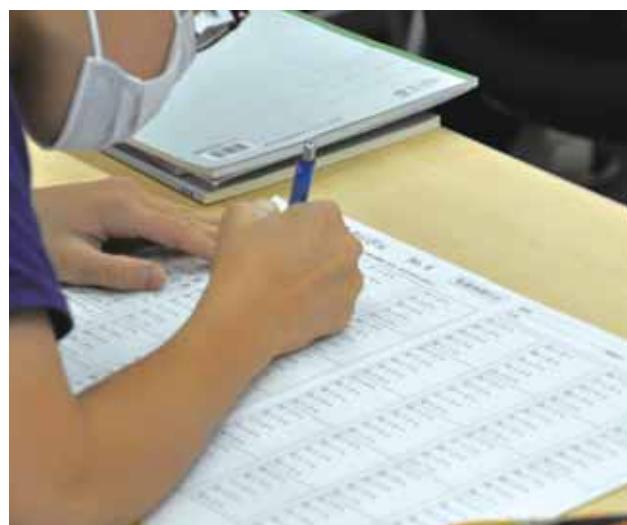
## 基礎演習

学習効率を飛躍的にアップさせるために、全クラス共通の基礎演習を毎日実施します。

数学では、単純計算のスピードを競う「超基礎計算」と、小4～中3レベルの計算力を試す昇級式の「数学検定」を実施します。

一方、英語では、中2レベルから最難関高校レベルまで、レベル別に単語力を鍛える「英単語実力テスト」を毎日実施して定着を図ります。

このような「誰にでもできること」を、「誰にも負けないレベル」に鍛えるだけでも、成績の伸びが大きく変わります。



中3

# 英数集中特訓

やればできる  
できるまでやれば伸びる  
だから、受験勉強が楽しくなる

Q クラスはどのように決めるのですか？

A 志望校と事前に実施するクラス分けテストの結果を考慮してクラス分けを行います。

お申し込みの際にご希望のコースを選択したうえで、7/6(金)までに教室で実施するクラス分けテストを受験してください。志望校とクラス分けテストの結果を考慮して、数学のクラス、英語のクラスがそれぞれ決まります。

ただし、クラス分けテストの結果によっては、ご希望のコースでは授業内容が簡単すぎたり、難しすぎたりすると思われるケースもあります。その場合にはお申し込みとは異なるクラスに設定させていただく場合もありますのであらかじめご了承ください。たとえば、数学と英語で成績に大きな差がある受験生の場合では、得意な数学は「難関高校対策コース」、苦手な英語は「基礎特訓コース」といったクラスにさせていただく場合があります。

Q 難関高校を目指しているのですが、合宿に参加するメリットは何ですか？

A ① ライバルたちと切磋琢磨できます。  
② いろいろな考え方を学ぶことができます。

合宿では、同じように難関高校を目指すライバルたちが全校から集まります。知識・アイデア・スピードなどを競いあいながら切磋琢磨することで、昨年参加した生徒たちからも「刺激になった」「本気になれた」「自分の課題が明確になった」という声をたくさんいただいています。そして、2018年度入試でも多くの受験生が、夢だと思っていた最難関高校の合格を勝ち取っています。

特に「難関高校対策コース」では、最難関高校で出題されるハイレベルな問題を扱います。自分の考えた解法・解答について生徒どうしで話したり、教えあったりしながら、どういう解法・解答がより効果的なのかを考えたり、競いあったりもしています。そうすることで、同じ問題であってもさまざまな視点・考え方があることを身につけることができます。

クラス分けテスト 範囲

教科	範囲
数学	中2までの全範囲 式の展開・因数分解 平方根 方程式（2次方程式を含む） 2次関数
英語	中2までの全範囲 受動態 現在完了 第5文型の文 不定詞を含む構文

合宿参加者の主な合格校  
(2018年度入試)

- 慶應義塾高等学校
- 慶應義塾志木高等学校
- 早稲田実業学校高等部
- 早稲田大学高等学院
- 渋谷教育学園幕張高等学校
- お茶の水女子大学附属高等学校
- 豊島岡女子学園高等学校
- 国際基督教大学高等学校
- 青山学院高等部
- 城北高等学校
- 本郷高等学校
- 川越東高等学校
- 中央大学杉並高等学校
- 法政大学第二高等学校

ほか多数

## Q なぜ「基礎演習」をやるのですか？

### A 「あたりまえのこと」を速く正確にできるようになることが、成績アップの条件だからです。

成績が伸びる生徒と伸び悩む生徒の差は、たとえば数学では単純な計算力、英語では単語力といった「基礎」のスピード・定着度にあります。

地道なトレーニングが必要なことだからこそ、単に「できる」だけで満足せず、「スラスラできる」まで鍛えているかどうかが、成績の差を生むのです。5秒あればできることを1秒でできるようにすれば、学習効率は5倍になります。この差が、今後の学習を進めていくうえで非常に大きいのです。

そこで合宿では、「基礎演習」として次のテストを全クラス共通で毎日実施、スピード・正確さのレベルアップを図っています。

**超基礎計算** 2桁の四則計算を3分間で何問解けるのかを競いあいます。合宿中に繰り返し演習をすることで、多くの生徒が、初回と比べて平均1.6倍程度にスコアを伸ばしています。

**数学検定** 分野別の計算テストです。制限時間内で合格点をとれたら、次の級に進みます。級によって正負の数の四則計算から2次方程式など出題範囲が異なります。

**英単語テスト** A(中2レベル)、B(公立高レベル)、C(私立難関レベル)、D(私立最難関レベル)の4タイプがあります。それぞれ単語演習を行い、テストで合格点をとれたら次のレベルに進みます。

## Q 合宿に参加した方が成績は伸びますか？

### A 「合宿がきっかけで伸びた」という声をたくさんいただいています。

確かに、わずか6泊7日の合宿ですから、合宿期間だけで飛躍的に成績が上がるということではないかもしれません。しかし、この合宿に参加したことがきっかけで、成績が上がるようになったという声をたくさんいただいています。

たとえば、計算力や英単語といった、「基礎」の重要性に気づいたという声をよくいただきます。合宿では全クラスで「基礎演習」に力を入れていますが、計算力や英単語力といった「基礎」が成績と強い相関をもっていることを実感するからでしょう。また、その「基礎」は短期間でも鍛えられますし、それによって成績は伸びやすくなります。

また、合宿から帰った後も長時間の勉強ができるようになったという受験生も大勢います。合宿では1日に12時間以上勉強します。最初はもちろん大変ですが、それに慣れてしまうと、それまではほとんど自習室を使わなかったのに、8月以降は時間がある限りずっと自習できるようになったという受験生が多いのです。

そのような、合宿をきっかけとした学習面の変化・成長が、志望校の合格につながります。秋の模試で偏差値が10~15もアップしたり、過去問演習の際に役立ったり、何より志望校の合格につながったという体験談が数多く寄せられています。

## 超基礎計算の目標スコア

超基礎計算でのスコアは数学の成績推移と相関関係があります。合宿では、下表のスコアを成績アップのための目標として掲げています。

小3レベルの計算ですが、ここでつまずいている受験生は非常に多いのです。このスコアを伸ばすだけでも、日常の学習効率が大幅にアップします。また、テストなどでも時間に余裕ができます。

種類	例	目標スコア
足し算	$65+78$	150点/3分
引き算	$92-48$	150点/3分
掛け算	$62\times 9$	125点/3分
割り算	$78\div 4$	125点/3分

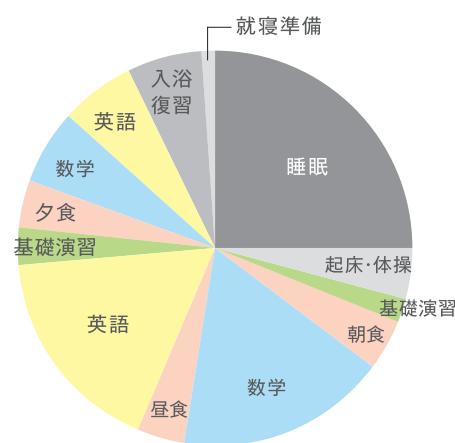
## 高校受験で求められる英単語力

公立高校を目指す場合と私立難関高校を目指す場合では、求められる英単語力が異なります。

特に私立難関高校の入試では、英単語力だけ見れば、大学入試の中堅私立レベルと同等の実力が必要です。

志望レベル	語彙数
私立難関	2700~3200語
公立	2000~2500語

## 合宿における一日のスケジュール



## 難化する大学受験の英語 だからこそ、基礎から確実に鍛える



### 難化する大学受験の英語

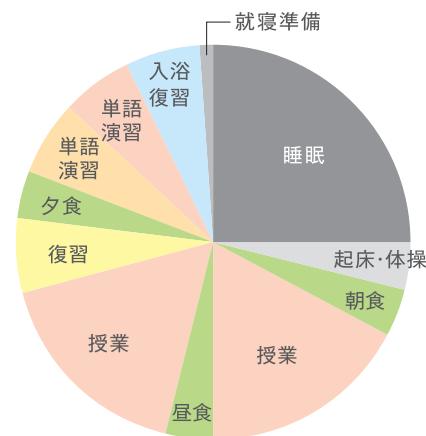
高3・卒の受験生にとって、夏は大切な時期です。この夏の学習成果次第で、志望校の合否が左右されるといっても過言ではありません。

また、高2以下の受験生にとっても、この夏は夢の志望校の合格に向けてレベルアップを図る絶好のチャンスです。特に難関大学を目指すのであれば、高2の夏は受験勉強を本格的に始めていなければいけない時期です。

そこで、TOMASの特訓合宿では、今後の受験で最重要となる英語に絞って特訓を行います。今、大学入試の英語は大きく変わりつつあります。新大学入試制度の対象となるのは高1以下の学年ですが、大学入試における英語の出題傾向は、多くの大学すでに変わり始めているのです。英検やTEAP、TOEFL iBT®などの外部検定試験を入試に活用する大学も増えています。英語の「読む」「書く」「聞く」「話す」の4技能を鍛えることが不可欠になっているのです。これからは「英語が理解できるか」だけではなく、「英語で自分の考えを伝えられるか」が問われる時代になってくるでしょう。

短期間で集中して特訓できるTOMASの合宿は、その英語力を鍛える絶好の機会です。昨年も合宿に参加した受験生が、その後に大きく成績を伸ばし、早稲田大や慶應義塾大をはじめとする難関大学の合格を勝ち取りました。夢の志望校合格のために、ぜひ合宿にご参加ください。

合宿における1日のスケジュール



#### 英語の外部検定を入試で利用できる主な大学・学部

**早稲田大学** 文化構想学部・文学部・国際教養学部

**上智大学** 全学部

**東京理科大学** 理学部第二部を除く全学部

**明治大学** 農学部・経営学部・国際日本学部・総合数理学部・政治経済学部

**立教大学** 全学部

**青山学院大学** 文学部(英米文学科)・経済学部・経営学部・国際政治経済学部(国際政治学科・国際コミュニケーション学科)・総合文化政策学部・地球社会共生学部

**中央大学** 法学部・経済学部・商学部・文学部

**法政大学** 法学部(法律学科・国際政治学科)・経済学部(国際経済学科)・人間環境学部・現代福祉学部・グローバル教養学部・スポーツ健康学部・情報科学部・理工学部・生命科学部

**学習院大学** 国際社会科学部

**国際基督教大学** 教養学部アーツ・サイエンス学科

ほか多数

# 学年・志望大学・学力に応じたコース編成

## 高3・高卒 英語実戦特訓

### 難関大学対策コース

東大・一橋大・早稲田大・慶應義塾大などの最難関大学を志望する受験生のためのコースです。最難関大学の入試問題演習や、文法問題演習、自分の意見や考えについて記述を求められるような条件英作文・自由英作文の特訓を繰り返し行います。

### 基礎特訓コース

英単語・文法・構文について基礎から集中的に鍛えたい受験生のためのコースです。文法と英作文の基礎固めを行いつつ、問題演習を繰り返してセンター試験レベルの問題における得点力の向上を図ります。

### 最難関大学における英作文の出題例

以下の設問(A)、(B)の中から一つ選んで、問題文Ⅰ～Ⅲをもとにして、自分の意見を英語で書きなさい。

- (A) Should the Japanese government lower the legal age at which alcohol may be consumed to 18?  
Why, or why not?
- (B) Should the Japanese government abolish the death penalty? Why, or why not?

〈2018慶應義塾大(経済) 趣意〉



## 中3～高2 英語集中特訓

### 難関大学対策コース

東大・一橋大・早稲田大・慶應義塾大などの最難関大学を志望する受験生のためのコースです。文法・構文の知識について問題演習を行うとともに、英作文を学びながら自分の言いたいことを英語で表現する力を鍛えます。

### 基礎特訓コース

これから受験勉強を始める受験生、基礎固めをしたい受験生のためのコースです。基礎となる英単語・文法・構文について基礎から解説をします。また、それらの知識の定着を図ったうえで、その知識を用いて簡潔な英作文ができるように反復演習します。



中3～  
高2

## 英語集中特訓

英語を武器にしたいなら  
本気になるのは早いほど良い

Q クラス分けはどのように行われるのですか？

A 英単語、文法、英作文の3つのテストでクラス分けをします。

事前に受験していただくクラス分けテストの結果によって、文法・英作文の授業を受けるクラスと、英単語演習のクラスをそれぞれ決めます。

文法・英作文を扱う授業については、それぞれお申し込みいただいたコースの中で、文法テスト・英作文テストの成績によって、学力別のクラス編成を行います。

また、英単語演習を行うクラスでは、英単語テストの成績によって「ターゲット1200」「ターゲット1400」「ターゲット1900」の3つのレベルに分かれ単語演習を行います。ただし、合宿中でも毎日のテストで合格点をとれば上のレベルに移ることができます。

Q 難関大学を目指すために、英語はどのレベルを目指すべきですか？

A 高2の冬までに英検準1級に合格することを目指しましょう。

入試の際に外部検定を利用する大学は少なからずありますが、難関大学では英検準1級以上の合格を目指すべきでしょう。また、外部検定を用いない一般入試でも、難関大学では英検準1級レベルの学力が求められます。

ただし、高3になれば理科・社会などの学習や、苦手科目の対策にも時間を割く必要があります。受験勉強をより有利に進めるためには、なるべく高2のうちに英語を受験レベルまで鍛え、英検準1級に合格したいところです。このため、合宿でも「難関大学対策コース」では、英検2級～準1級レベルでの授業を行います。

Q 英語が苦手でも参加して大丈夫ですか？

A ぜひご参加ください。克服する絶好のチャンスです。

英語に自信がない受験生は、「基礎特訓コース」にご参加ください。基礎的な内容から何度も演習を繰り返し、たくさん間違えることで英語は身につきます。むしろ、英語の苦手意識を克服したいなら、ぜひ合宿にご参加ください。

### クラス分けテスト 内容

分野	内容・範囲
英単語	ターゲット1200
	ターゲット1400
	ターゲット1900
文法	高校範囲全般
英作文	自由英作文

クラス分けテストは、7/6(金)までにお通りの教室で受験してください。テスト日程については、教室の担当者よりご連絡させていただきます。

### 授業内容

コース	内容
難関大学対策	テーマ型英作文 (英検準1級レベル)
	和文英訳 英単語演習
基礎特訓	英作文演習 文法問題演習 英単語演習

※クラス分けテストの結果や、それぞれのクラスの生徒の学習状況によって、一部変更する場合があります。

### 英単語演習のレベル

それぞれの英単語力により、3種類の教材を使い分けて英単語演習を行います。

- ・英単語ターゲット1200（旺文社）
- ・英単語ターゲット1400（旺文社）
- ・英単語ターゲット1900（旺文社）

高3  
高卒

# 英語実戦特訓

天王山の夏、勝負の夏  
英語を鍛えて1ランク上を狙う

Q 受験生が夏の合宿に参加するメリットは？

- A ①自分の実力を試し、鍛える絶好の機会です。  
②合宿だからこそ、短期間でも成果を出せます。

具体的な単元や問題を挙げて、あるいは志望校の過去問を通して、一人ひとりの苦手箇所・つまずき箇所を改善していくためには、確かに個別指導が最適です。

一方で、これから大学入試では、「読む」「聞く」だけでなく、自分の考えを「話す」あるいは「書く」ことができる表現力が求められています。ほとんどの受験生にとって、英語で自分の言いたいことを伝えたり、自分の主張を表現したり、あるいはネイティブに英作文の添削を受けたりする機会はなかなかありません。

この合宿は、自分の英語がどれだけ相手に伝わるかを試し、鍛える絶好の機会です。臆することなく、たくさん間違えて、たくさん指摘された分だけ、英語力を伸ばすことができます。また、その表現力を身につけるために、日本人講師とネイティブ講師が協力しながら、英単語・文法・構文などの知識を解説し、反復演習によって定着を図ります。

もちろん、受験生として全教科のバランスを考えながら受験勉強を進めていくことは大切ですが、だからこそ絶対に伸ばしておきたい英語の学習は、夏の初めに集中的に鍛えておく方が、その後の受験勉強を有利に進めることができます。

例年、この合宿には東大・東京外語大・早稲田大・慶應義塾大などの最難関大学を目指す受験生をはじめ、多くの受験生が集い切磋琢磨をしています。合宿後に英語の偏差値を10以上アップさせる受験生も珍しくはありません。ぜひ、夢の志望校合格のために合宿にご参加ください。

Q 「難関大学対策コース」「基礎特訓コース」のどちらを選べばよいですか？

- A 志望校のレベルに応じてお選びください。

「難関大学対策コース」では、特に英作文を重視して演習・添削・解説を行います。和文英訳、条件英作文、自由英作文などを出題する大学・学部を志望されている方は、「難関大学対策コース」をお選びください。一方で、センターレベルなど、英語の基礎固めをしたい方は「基礎特訓コース」をお選びください。

クラス分けテスト 内容

分野	内容・範囲
英単語	ターゲット1200 ターゲット1400 ターゲット1900
文法	高校範囲全般
英作文	自由英作文

クラス分けテストは、7/6(金)までにお通りの教室で受験してください。テスト日程については、教室の担当者よりご連絡させていただきます。

授業内容

コース	内 容
難関大学 対策	入試問題演習 文法問題演習 英単語演習
基礎特訓	英作文演習(テーマ型 英作文・整序英作文など) 文法問題演習 英単語演習

※クラス分けテストの結果や、それぞれのクラスの生徒の学習状況によって、一部変更する場合があります。

英単語演習のレベル

それぞれの英単語力により、3種類の教材を使い分けて英単語演習を行います。

- 英単語ターゲット1200 (旺文社)
- 英単語ターゲット1400 (旺文社)
- 英単語ターゲット1900 (旺文社)